

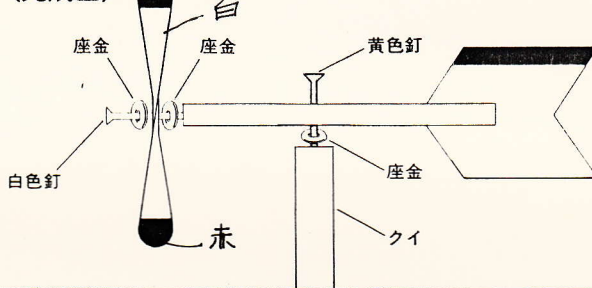
開帝開業

モグラ撃退(?)風車

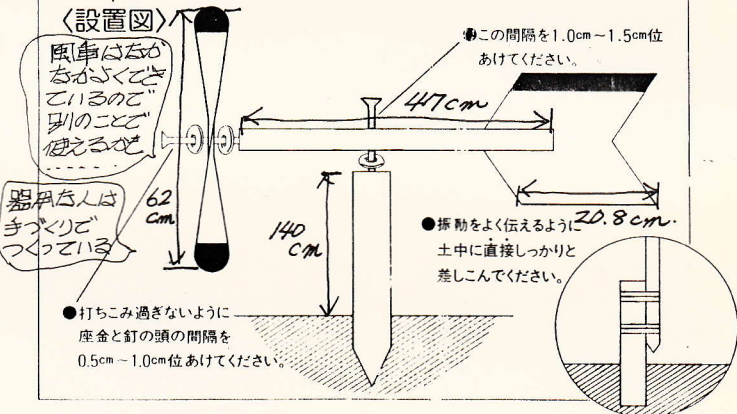
田植之前(連休明けぐらい)から、ボクの家近くの田んぼの畔に、奇妙な風車がまわりだした。「風力発電?」まさか、などと考えながら... 捨てやっていた。ところが、なんと、ボクの家のお煙にも、一機たったのである。オコウロクが言うには、「モグラを追いはらうのだ」という。つまり、風車がまわるたびに、カタカタと音がして、その振動は、クイを伝わり、モグラは、その音(振動)でにげるという。今のところ、まきまき効果があるといふ。そして、今、播州路の畑、畔、いたるところで、まわっている。」

「モグラース」といふ名をつけている 政広式モグラ撃退風車組立方法

〈完成図〉



〈設置図〉



- 打ちこみ過ぎないように座金と釘の頭の間隔を0.5cm-1.0cm位あけてください。
- この間隔を1.0cm-1.5cm位あけてください。
- 振動をよく伝えるように土中に直接しっかりと差しこんでください。
- プロペラはバランスを取って組んでありますので微風でもよく回りますが、バランスがくずれると回りが悪くなりますので、常にバランスの保持に注意してください。
- プロペラ組立の際には、胴体が割れないように釘を少しづつ打ちこんでください。

● 机のかど等を利用して固定し少しづつ打ちこんでください。

専売特許 第1116678号

農協で売っている、
一機 ¥1050 製造元 森長製函